

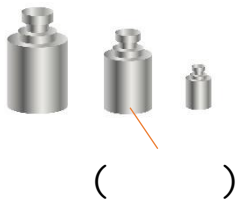
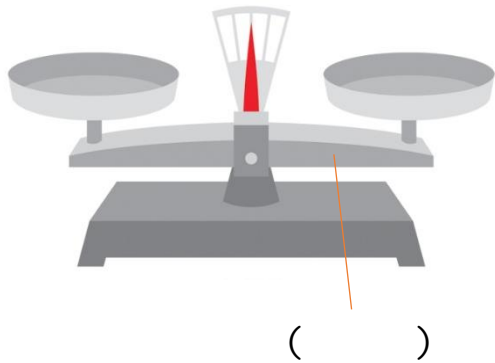
ひにち

がつ

にち

なまえ

① 上皿てんびんについて、() にあてはまる言葉を書きましょう。



物の重さをはかるとき、重さをはかる物を () の皿にのせ、反対の皿に () 分銅から順番に乗せていく。粉の重さをはかるときは、左右の皿に () 重さの紙をのせてつり合わせてから、() の皿にはかりたい重さの分銅をのせ、反対の皿に粉を少しずつのせていく。左利きの人を使用する時は、分銅を乗せる皿を逆にする。

② 上皿てんびんの使い方について、正しいものを3つえらびましょう。

【あ】 針が中心から左右に同じはばでふれていれば、上皿てんびんはつりあっている。

【い】 分銅は重さが軽いものから順番にのせる。

【う】 上皿てんびんが釣り合わないときは、調節ねじを回す。

【え】 分銅は汚れた手でさわってもよい。

【お】 上皿てんびんは水平なところに置いて使用する。

()